

愛媛労働局職員（基準）の選考採用試験【係長級（一般職相当）】募集要項

今般、愛媛労働局における労働行政に関する事務等の業務を担当する係長相当職員として、当該業務の実施に必要な能力等を有する民間企業等での業務の経験を有した方を募集します。

1 職種

愛媛労働局の常勤職員（一般職国家公務員）

2 業務内容

都道府県労働局、労働基準監督署等における労働行政に関する事務等を行う係長相当職員の業務

3 募集人員

2名

4 応募資格

(1) 以下の①及び②の条件を満たす方

- ① 大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者及び採用日時点において、これらと同等以上の学力を有すると認められる者で、卒業後の年数として、以下を満たす方。
 - ・ 大学を卒業した者 11年以上
 - ・ 短期大学及び高等専門学校を卒業した者 13年以上
 - ・ 高等学校を卒業した者 15年以上
- ② 行政機関における一般行政事務等に関する経験や、民間企業において人事労務管理等に関する業務の経験を有する方。

(2) 以下に該当する方は応募できません。

- ① 日本国籍を有しない方
- ② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分日から二年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱

を原因とするもの以外)

- ④ 採用時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に該当する方（令和7年度における定年年齢は62歳）

5 採用方法

選考による採用となります。

選考方法については、下記12を参照ください。

6 採用日

原則、令和7年4月1日を予定しています。

7 勤務地

愛媛労働局及び管内の労働基準監督署等

なお、異動先により転居が必要な場合があります。

8 勤務時間・休暇

勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年次休暇のほか、病気休暇等があります。

9 身分及び処遇

身分は国家公務員であり、国家公務員法に基づく、分限、懲戒、守秘義務等の服務規定の適用を受けます。

俸給決定については、一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）が適用され、初任給を決める際には勤務経験等を考慮します。

当該俸給の他、条件によっては諸手当（扶養手当、住居手当、通勤手当等）が支給されます。

詳細は別紙「給与等について」を参考にしてください。

10 応募方法

(1) 履歴書及び職務経歴書

履歴書及び職務経歴書については様式を問いません。履歴書の右上の余白部分に「**基準**」と記載し、写真を貼付のうえ、学歴、職歴（労災保険業務等の労働行政関係に関連する業務に従事した経験については詳細にお書きください。）及び資格等の事項について、詳細に記載してください。

(2) 論文の提出

次の課題について、論文による書類審査を実施します。

＜論文の課題＞

多様化する労働環境において、労災保険制度が果たすべき役割と課題について述べよ。

また、その中で自身の業務経験をどのように活かせるかについて述べよ。

文字数：1,500～2,000字程度（400字詰め原稿用紙で5枚程度）

(3) 応募先

(1) 及び (2) を封筒に同封し、愛媛労働局総務部総務課人事係あて郵送（直接持参も可）してください。あて先は下記13のとおりです。

なお、不合格者の応募書類については、こちらで責任を持って破棄させていただきますのでご了承ください。

また、返却を希望される場合は、その旨を履歴書の右上余白欄に赤字で御記載ください。

11 応募期限

令和6年12月2日（月）午後5時（必着）

※直接持参される場合は、平日の午前8時30分～午後5時までに、下記13の場所に提出してください。（庁舎西側の郵便受けへの提出は無効となります。）

12 選考方法

【第1次選考】

（選考内容）

職務経歴、論文による書類審査

※職務経歴による経歴評定の通過者の論文を評価し、第1次選考通過者を決定します。

（選考通過者発表）

令和6年12月13日（金）予定（通過したか否かに関わらず全員に連絡します。）

【第2次選考】

（適性試験等）

適性審査及び能力試験

（小論文試験）

労働に関する小論文試験（課題は、第2次選考当日に発表します。）

試験日は令和6年12月22日（日）予定

※詳細な時間及び場所等については、第1次選考通過者あてに通知します。

（選考通過者発表）

令和7年1月14日（火）予定（通過したか否かに関わらず全員に連絡します。）

【第3次選考】

（人物試験（個別面接））

人物試験による審査

試験日は令和7年1月26日（日）予定

※詳細な時間及び場所等については、第2次選考通過者あてに通知します。

（合格者発表）

令和7年2月6日（木）予定（合否にかかわらず第3次選考の対象者に連絡します。）

13 応募等に関する照会先

愛媛労働局総務部総務課人事係

所在地 愛媛県松山市若草町4-3松山若草合同庁舎6階

電話 089-935-5200

(別紙)

給与等について

- 1 給与は、一般職の職員の給与に関する法律が適用され、俸給（いわゆる基本給）及び諸手当が支給されます。俸給を決定する際には、採用前の勤務経験等が考慮されます。

（一般的な例）

高卒・正社員経験17年以上又は大卒・正社員経験12年以上：基本給25万円程度

※経験年数の算定には事業所の証明が必要となります。

- 2 また、条件に該当する場合には、次のような諸手当が支給されます。

扶養手当…扶養親族のある者に、配偶者月額6,500円、子1人につき10,000円等

住居手当…借家等（賃貸のアパート等）に住んでいる者に、月額最高28,000円

通勤手当…交通機関を利用している者等に、運賃等相当額（1か月あたり最高55,000円）

期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）…1年間に俸給等の約4.5か月分

※令和6年10月現在のものとなります。